



校長室だより

校長 山崎 聡子

多くの力に感謝

1月31日(金)に、新1年生保護者説明会を開催しました。4月から入学してくる御家庭の保護者の皆様が来校してくださいました。お子様は、新しい生活が始まる学校に期待と不安な思いを抱えていることであろうと思います。初めてお子様の入学を迎える保護者の皆様にとっても不安なことがあるかと思えます。

同日、市内小中学校のPTA会長の皆様と市内小中学校の校長が集う合同会議が開催されました。同じテーブルで話し合いをさせていただいた他校のPTA会長が、4月から大和市へ引っ越すが、登校班がないということで、不安を抱えているという話をいただきました。

踏切や狭い道路等、通学路について心配を抱えている方も多し中、1年生という小さな子供たちが、安心して安全に登校できるための班編成をPTAの地区委員さんなどが中心となって保護者説明会終了後に行ってくださいました。多くの保護者の皆様の力が、子供たちの支えにつながっていることを改めて感謝申し上げます。また、子供たちの安全のために、保護者の皆様による見守り、交通指導員さん、民生委員・児童委員さんなど地域の皆様による見守りも日々行っていたいただいていることも感謝申し上げます。

そして、ひまわり隊として、多くの方々に年間を通して様々な役割を担っていただいておりますが、新1年生保護者説明会においても本部役員や地区委員の皆様と共に協力添えをいただきました。ありがとうございました。

PTAの活動として、学年委員の皆様、広報

委員の皆様、相東っ子事業委員の皆様、成人委員の皆様におかれましても、日頃から、多くの力をありがとうございます。先日、「私のお母さんは、委員として学校に来てるんだよ」とうれしそうに話している子がいました。自分が通う学校に御家族に関わってもらうことは、子供たちの喜びにつながっていると感じます。

令和4年度から地域と共にある学校を目指す取組として、コミュニティ・スクールも始まっております。学習のサポートとして、多くの地域の方の支えがあります。この3年間で、多くの地域の方がサポーターとして登録をしてくださいました。今年度は、5・6年生の家庭科のミシンサポート、4年生の図工の学習時におけるのこぎりの安全見守り、2年生のかけ算九九の聞き取りサポート、1年生の昔遊びのサポートをしていただきました。また、学習サポート以外においても、相東ミュージックとして、子供たちが音楽で表現をする場の確保と共に、すてきな演奏をしてくださる時間も設定していただきました。

以前より続いております、お話し会・トトロの森による、読み聞かせも、保護者の皆様や地域の皆様にお力をいただいております。1月末に、「語彙を豊かにする」ことを目指した2年生の授業を全教職員で参観した校内研究会において、講師の先生から、自分の考えを整理したり、思いや考えを伝え合ったりする言葉は大切であり、語彙を豊かにするためには、「楽しんで読書をする」ことが重要であるとの話をいただきました。多くの本に触れ、楽しさを感じる機会をいただいていることに改めて感謝申し上げます。